



願心寺山門の道路を挟んだ向かい側の小高い場所にあります。願心寺の境内に昔から由緒不明の祠(ほくら)があり、これが山門建設の邪魔になってここに遷されたものです。町区の有志がこの祠を、商売繁盛の神様として町区の鎮守様にする事にし、早速京都祇園の八坂神社の御霊(みたま)を勧請して社を新築したのが大正8年の事です。その後町区では毎年の祭礼は京都本社との伝統に倣って山車を繰り出し盛大なお祭りを行っています。願心寺山門の建築工事に来ていた京都の宮大工達が庄内の若者達を指導して町を練り歩いたのがその起こりと言われています。



昭和2年、それまで区の鎮守様がなかった西区では、西郷南洲（さいこうなんしゅう、西郷隆盛の号）没後50周年を記念して南洲翁の御霊と庄内出身の西南戦争戦没者56名の御霊を祀る神社を創建することになりました。たまたま諏訪神社の旧社殿が保存されていたのを譲り受け、区民総出で城山の一角に敷地を造成して準備を整えました。鹿児島南洲神社から分霊を請願しましたが、難航しようやく昭和4年に許可が下り区民歓喜の中で遷座が行われました。その後社殿は昭和53年不慮の火災で焼失しましたが55年再建されました。南洲神社は全国に4社があります。



前田正名が用水路工事を進めていた明治32年頃、腕利きの石工(いしく)徳永長太郎(鳥取県出身)が呼ばれました。石工として弟子を育てながら、用水路工事が終ると願心寺の山門、鐘楼、本堂、周囲の石垣などを造り、さらに多くの民家の正門、石垣、石堀、石蔵等を造っています。庄内には50ヵ所以上石堀・石垣などが残っていて、100年以上たった今でも独特の景観を保っています。写真の旧持永家石堀は徳永長太郎が手がけ、明治45年2月竣工したものです。旧持永家住宅隠居棟と旧持永家住宅門及び石堀は平成30年に国の登録有形文化財に指定されました。



漂泊の俳人種田山頭火は、昭和5年9月22日高崎新田駅前の宿を徒歩で出発し、谷頭を経て庄内に来ています。「行乞記」には自動車乗場の押揚ポンプの水がおいしかったことや、小さな女の子に親切にもらったことなどが書いてあります。庄内地区まちづくり協議会では「都城に山頭火の句碑を建立する会」（会長：藤永伸都城高専教授）に協力し都市消防団庄内分団第28部詰所敷地内に句碑を建立し、平成29年5月7日除幕式を行いました。インド産赤御影石の句碑には「あかづきの高千穂は雲かげもなくて」を書家谷口昇子さんの揮毫により掘ってあります。

**みんなでつくる
住みよいまち 庄内**



庄内地区まちづくり協議会

TEL:(0986) 37-3488 FAX:(0986) 37-2728

〒885-0114 宮崎県都城市庄内町12692番地

(庄内地区公民館内)

URL:<http://www.bonchi.jp/shonai/>

お問い合わせ

平成31年3月発行



郡城島津家第7代領主北郷数久(ほんごうかずひさ)の菩提寺跡ですが2代北郷義久(よしひさ)の供養塔、4代北郷知久(ともひさ)、5代北郷持久(もちひさ)とその室、7代北郷数久(かずひさ)とその後室の墓、そして北郷相久(すけひさ)の墓が存在します。相久は10代時久(ときひさ)の嫡男でしたが、父に嫌疑を掛けられ、金石城で自刃します。相久自刃の場所に後年造られていた石囲いも平成4年にこの墓地に移されています。山久院跡と釣環院跡は代々都城島津家が管理してこられました。現在は、区内地区まちづくり協議会が引き続き管理しています。



山久院は郡城島津家初代領主北郷資忠(ほんごうすけただ)の菩提寺(法要等を行う寺)でした。資忠は鹿児島島津家第4代藩主島津忠宗(ただむね)の6男で、戦功により北郷300町(300ヘクター)を与えられ、1352年山田町古江に居宅を構え領地の治政にあたりました。墓は山田町古江にあり、その後氏内町に移されたと伝えられています。明治の初めに起きた廢仏毀釈(はいぶつきしゃく)により隆寺となり、現在では資忠夫妻の石塔のみが残されています。石塔は五輪塔(ごりんとう)と言われるもので、下から地輪、水輪、火輪、風輪、空輪と呼ばれています。



郡城島津家第6代領主北郷久入(ほんごうひさ)が築いたといわれる安永城跡です。城内小学校の西側丘一帯に広がる丸、二の丸、金石城、取添(とせえ)の4つの曲輪(くるわ)から成っており、北郷家が自ら築造した領内最初の城でした。戦乱の時代が過ぎ、徳川政権の一国一城令(いっこいちじょうれい)で城郭は取り壊されましたが、その後は領内五口外城(いごけ)のひとつまうの一ツ安永郷(やすながごう)の要(かなめ)として地と頭屋(かみや)が置かれその機能を果たしました。現在は本丸のみが市の公園(区内児童公園)となり、管理保存されています。



清涼山願心寺は明治17年の仮説教所設置に始まり、明治17年正式に創立され、現在の本堂は明治39年に建立されました。6年の歳月をかけて完成したもので、「門徒総出で霧島からケヤキを運び出し、当時としては珍しい総ケヤキ造り」の本堂を造り上げました。また、周囲の窓は洋式のガラス窓で、上に押し上げ開くようになっていています。堂々たる山門は大正9年に落成し、続いて大正13年に鐘樓が落成しました。平成16年には本堂と山門が国の登録有形文化財として認定されました。このような願心寺は、信仰の対象としても、文化財としても歴史が古く、私達の心より大切にしようとして大事が存在します。



庄内小学校正門脇に2本のイチョイカサの巨木と数基の古碑が建っています。三島通庸はここにあって根荷神社を三股に移しました。鹿島神社を勧請し金石大明神を合祀して庄内鹿島神社を創建しました。鹿島神社の祭神はタケミカヅチの神と言ふ武の神様、そして武勇を馳せた北郷相久(ほんこうそうけい)の霊を祀った神社でしたから庄内でここでは「お車神様」と言うようになりました。明治35年この神社は諏訪神社に合祀されました。その後ここには三島通庸遺徳の碑、清沢記念碑、日露戦役記念碑、日露戦役従軍者の列名碑、三原義五先生顕彰碑、庄内空襲の碑が建てられています。

（つづき）



地元では天神様とも呼ばれていますが。宮原道真公を文政の神として祀る神社は全国1万2千社を数えたり言われ、平安時代中期から現在に至るまで広く信仰崇拝されていきます。この天神様は説明板によれば、明治初期、三島通庸公が志和池天満宮を区内に遷し文政の守護神として祀ったとあります。ところがその後志和池に種々の厄災が起り、再び志和池に戻し、明治25年に科長(しなが)神社に合祀するとともに、区内の現在地にも天神様を祀ったとあります。ここに鎮座するまでには色々経緯があったようですが、現在では区内の文政守護神として尊崇されていきます。



郡城島津家第7代領主北郷教久(ほんごうかうさくひさ)の時代、島津家と伊東家は鉄肥城(おびじょう)争奪戦に明け暮れていました。業を煮やした島津宗家は伊東家と交渉し、鉄肥城を島津家が確保する代わり三股領千疋を伊東家に譲る事で交渉が成立しました。同時に郡城領であった志和池城も伊東家に譲る事になりました。数久は志和池城にあった応神天皇(おうじんてんのう)を祀る八幡神社を現在地近くの宮原に移したと云われています。明治3年三島厘庫(しみまみちくら)はこの神社を現在地に移し、郡城島津家初代本郷資忠(ほんごうすけただ)の靈と合祀し豊幡神社としました。



諏訪神社は文和四年（1355年）、郡城島津家初代領主北郷資忠（ほんごうすけただ）により創建されました。資忠が鹿兒島の諏訪神社を参詣した際、社頭より鎌が飛んできて、書物の袖に入ったので、それを持ち帰りでご神体として、諏訪神社を創建したと伝わっています。以来、諏訪神社は郡城島津家により厚く崇敬され、祭礼も盛大で格別なものでした。江戸時代までは「諏訪祭礼」が行われていました。領主が神社に到着すると、社頭で舞楽などが行われ、門農民による相撲、流鏑馬（やぶさめ）、あげ馬などが行われていました。このように郡城の鎮守（ちんじゆ）としての役割をもっていました。

庄内町まちあるき MAP

まちあるきコースA 約4.5km／所要時間：約2時間
 史跡や石垣群、5社1寺を巡ります（健脚向き、神社階段あり）
庄内市民広場駐車場スタート→もちなが邸石垣→釣環院跡→お軍神→
 南洲神社→安永城跡→地頭仮屋跡→石垣群→山久院跡→豊幡神社→
 諏訪神社→菅原神社→願心寺→鐘楼・山門→石垣→八坂神社→**ゴール**

まちあるきコースB 約2.5km／所要時間：約1時間
 いくつかの史跡や石垣を見ながら散策します。（軽いまちあるき）
もちなが邸前スタート→石造り倉庫→お軍神→地頭仮屋跡→石垣群→
 山久院跡→豊幡神社→石垣群→願心寺→もちなが邸石垣→**ゴール**



- | | | | | | | | |
|--------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------|------------------|---------------------------------------|-----------------|
| S S ...各コース・スタート | ■ ...石垣群 | --- ...まちあるきコースA | --- ...まちあるきコースB | ● ...菓子店 | ● ...商店 | ♂ ♀ ...トイレ | P ...駐車場 |
| G G ...各コース・ゴール | ■ ...ウォーキングコース看板 | | | 🍴 ...お食事処 | ★ ...コンビニ | ♂ ♀ ♿ ...バリアフリートイレ
車椅子ごと入れる | |